

だいせんの偉人先人たち

かなもと こうし
金本 光之



【分類】 せいじ しよくさん 政治・殖産

【生没年】 1862年 ~ 1939年

(ぶんきゅう 文久2年) (しょうわ 昭和14年)

太田町よこざわ横沢生まれ。明治23年に上京して警視庁けいしちやうじゆんさ巡查となり、かたわら明治法律学校めいじ ほうりつがっこう (後の明治大学)に学び中退。帰京後、村会議員、村長そんちやうとなり、角館六郷線かくのだてろくごうせんの県道編入けんどう へんにゆうの実現や養蚕業ようさんぎやうの振興など村政そんせいの発展に努めた。中でも当時重要な輸出品ゆしゅつひんであった生糸きいとの生産に着目し、稚蚕飼育所ちさん しいくじよの設立や先進地せんしんちに研修生けんしゅうせいを派遣し、講習会こうしゅうかいを開くなど、養蚕の普及発展に尽力した。

出典 『太田の先覚』1974年、太田町役場